

天一国の経典

天暦5月2日(陽暦6/10)ですが、天城王臨宮殿で重要な式典が行われました。統一教会が創立され60回を迎えたのが5月1日で、今回は、1,000名以上の方が参加する中での協会創立60回と天聖經・平和経出版記念大会を一緒に行ないました。この大会は責任者だけでなく全食口が参加すべきであったと感じました。60周年を迎えて次の段階に出発する大会であるからです。

真のお母様は、真のお父様の業績を継承し発展させることを約束されました。その時に「中断なき前進」と言うみ言を語られました。そして先に手を付けられたのが真のお父様のみ言の整理と編纂であったのです。その実が今回の天聖經です。み言の整理ができないと解釈がそれぞれ違ってくるために葛藤が生じてしまいます。そこで金榮輝先生を中心に編纂委員を立ち上げ、み言をまとめ上げたのです。この世に出版されたうれしい日であり、感謝の日でありました。

そして、宝石の原石であるお父様のみ言を磨いていつも手の届くところに置いておきたいというのがお母様の願いなのです。今、天一国の柱が立ったのです。7年路程で100万人の伝道が願われますが、100万部の天聖經が行き渡れば、100万の伝道が出来た事になります。この天聖經によって天一国の柱が立つのです。

そこで、もう一度確認したい内容があります。まず1番目は、真の父母様が立ててくださった伝統を生命視することです。それはみ言を訓読する伝統という事です。次に2番目が、祝福家庭の理想を完成するために努力することです。み言によって生活が変わるのです。3番目は、氏族メシヤの責任です。それは天が与えた最高の祝福なのです。そして4番目は、和合と統一の心情文化共同体、み言を中心とする共同文化体にならないといけないということになるのです。

最後に、ここで一つだけ一緒に考えていきたいと思います。私たちは神によって選ばれた人たちです。どれだけ確信をもっているのでしょうか？そして先祖の功勞によって集まっている人たちは、天が必要の人たちを選んで私達が来ているのです。後天的天稟なのです。国が違う人たちも同じ親に侍ることによって一つになることができます。神のもの一つに家族になるということです。

そしてお父様のみ言を原文(ハングル)で読めるようになります。この天聖經の出版を記念する歴史的な6月に、天のみ言を伝え、一人を礼拝、フェスティバルに連れていけるよう頑張ってください。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、真の父母様聖和一周年記念 100 日精誠祈禱会

期間：陽5.16～陽8.23 朝の9:30の出発式と16:30に祈禱会
(毎週金曜日と日曜日は16:30祈禱会は行いません)

場所：浦和教会

祈禱項目：

- 1) 真のお母様が御健康であられますよう。
 - 2) 真の御父母様の心情体恤と一心一体一念化。
 - 3) 絶対孝の精神で、2020日本プロジェクトの2013年目標勝利。
 - 4) 理想家庭実現と新氏族的メシヤ伝道勝利。
 - 5) 母国の使命である世界貢献と、天一国宣教師派遣完遂。
- 目標：一家庭あたり、3名(家庭)伝道と1名(家庭)祝福。

- 3、2013 年伝道勝利のための「第2次50 日路程」のお知らせ

路程スローガン：「新氏族的メシヤ活動の定着と爆発的伝道！」

期間：2013 年5月13日(月)～7月1日(月)(50 日間)

路程の評価項目

- ①信仰出発 ②祝福を受けた家庭数(既成祝福、独身祝福)

- 4、第4回清心会のつどい

日時：2013年6月24日 10:30～

場所：ベルヴィ武蔵野 サンマリノ

- 5、幸せセミナー

日時：2013年6月25日 10:30～

場所：浦和サロン

- 6、天一国フェスティバル実行委員準備会議

日時：2013年6月26日(水)

- 7、東埼玉教区 天一国フェスティバル

日時：6月30日(日)12:30～16:00

場所：春日部市民文化会館

祝勝晩餐会(祝禱伝授者)は「フラールガーデン 春日部」にて17時頃から行います。

- 8、平和統一聯合創設9周年記念大会開催のご案内

2013 年7 月4 日(木) 午後1 時半～(受付・12 時半～)

新宿文化センター 大ホール

(東京都新宿区新宿6-14-1 TEL 03-3350-1141)

基調講演：宋龍天 平和統一聯合諮問会議議長

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長
司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	中村敏樹
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	転換期の実績	
※讃 頌 聖歌 18番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

まず天側に近く立つ人を中心にして、順理的に前後の法度を立てる時代へ入っていくのです。地上に生きている人間たちは、二番目であるアベルの立場にあったけれども、ヤコブのように長子権を奪い、祝福を受けて勝利するこのような転換期になることで、今や霊界が地上を支配するのではなくして、地上の人たちが霊界を支配することのできる時に入っていきます。一番至急なことは何ですか？ 数の問題です。数が問題だというのです。それでは、数を確保するためにはどうしなければならないのでしょうか？ 皆さんの実力が問題です。第一に実力がなくては駄目です。実力がなければならず、その次には実績が問題になります。これを解決する方法は、実力と実績を養うことが問題になるのです。皆さんが今まで伝道をしました、今までしてきた方式をもってしては駄目だというのです。皆さんが今までしてみたけれども、さほど発展を見ることができなかったということは、その方式をもってしては駄目だということを示しているのです。

二 霊的役事と霊界協助



統一運動

真のお母様と真のご子女様3世修練会

『高等学校の卒業生たちを韓国に送って教育をさせなさい。韓国は天の祝福と真の父母様の祝福を受けて最近、急成長しましたが、韓国人々々は、これらの天の摂理を知らなければなりません。天の真理とみ言葉を悟って感謝しなければなりません。イスラエル民族が十字架路程後大変な道のりを歩んできたが、その理由を知らずにいました。

韓国が責任を果たせない場合大変なことになります。天は私たちにすべてのものを与えられました。私たちがよく整えなければなりません。感謝の気持ちで、引き受けた責任を果たして天と真の父母様の前に栄光をお返ししなければなりません。毎日、毎日、真の父母様と同時代を生きる私たちがどのような存在なのかを明確に悟って前進しなければなりません。私たちが真の息子、娘に立ててくださった真の父母様に感謝を捧げなければなりません。

責任を果たしなさい。イスラエル民族が今まで残ることができたのは、家庭教育のおかげです。十字架の後、イスラエル民族は、救済を知ることがありませんでした。

一つの世界をなすための言語統一を目指して、すべての祝福家庭と2世圏は韓国語を徹底的に勉強しなければなりません。そのため、高等学校を卒業生する2世に一定の試験を課して、鮮文大に迎える奨学金を出す予定です。

金ギフン会長は、全国を巡回して、これらの内容を中心に、家庭を教育しなさい』と呼びかけられ、海外圏2世教育の重要性を強調された。

